



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校
令和5年2月1日(水)第10号

本校の給食について紹介します

～自校給食ならではの工夫がいっぱい～



3学期が始まり、学部ごと順調に毎日の教育活動が進んでおります。

今回の学校だよりでは、本校の給食の秘密を紹介します。先日1/24～1/30は、全国学校給食週間でした。これにちなんで、給食だよりでもいくつかの献立を紹介させていただきました。

本校は、1階ランチルームの隣に調理室があり、毎日元気な佐々木栄養教諭を中心に、他4名の調理員で毎日約140食の給食を作って提供しています。保護者の方は毎月配布される献立表をご覧ください。旬の食材や富士見市産の食材が使われている献立や、その月、その日にちなんだ献立等様々な工夫がされていることはご存じのとおりです。午前中に本校を訪れるお客様方は皆、調理中の美味しそうな香りが漂う中、「一度こちらの給食を食してみたい」と思われているとよく話の話題にあがります。実は私も本校に着任する前はこのような思っていました。そして、毎日、管理職は子どもたちの口に給食が入る前に検食をおこなっており、見た目、食感、味つけ、分量、鮮度等の状態を確認しているのです。その中で、感心するのは、献立に添えられているメモに「今日の献立は、〇〇学部の〇〇さんがたくさん食べられるような献立」と書かれていたり、「〇〇さんの保護者からうちの子はこれだと食べられた」という情報から新メニューにチャレンジしたり。サッカーワールドカップの時には、対戦国のお国自慢料理が出されました。食でも相手国を感じ、外国旅行をした気分を味わいました。また、デザートリクエストでは、全児童生徒を対象にアンケート(3つのデザートのうち、好きなひとつにひとり1票のシールを貼る)を行い、デザートが決定するというお楽しみもありました。(12月最終日のクリスマスケーキはこのように決まったというわけです。)1月は卒業学年の子どもたち一人一人のリクエストを毎日のメニューに盛り込んでくれました。多くの思いが込められ、子どもたちのニーズに応える給食は本校の自慢の一つです。

また、給食は1種類だけではないのです。子どもたちに合わせて再調理を行っており、ミキサー食、ペースト食など、子どもたちの食の状況に合わせて行っているのです。この3学期より、ミキサーを使って自分で再調理に挑戦している児童もいます。「食べる力=生きる力」といわれているように本校の給食は様々な視点から、多くの工夫を取り入れ、食べることを生きる楽しみとして、食に対する子どもたちの姿勢をも育てているのです。

人間にとって大切な3要素、食べること、寝ること、笑うことは、一生続ける大切なおこないです。これからも毎日の給食を子どもたちの成長に大切な時間としてすすめてまいります。

2月の給食の秘密

農家直送野菜を使っています。

- 15日 **ねぎ**味噌ラーメン
- 16日 **にんじん**のグラッセ
- 17日 **大根**のそぼろ煮



3日 **恵方巻**を作ろう

*のりにいかや納豆を巻いて自分だけの恵方巻を作って食べる経験ができます。

1月の取り組み

歯科保健指導事業

12日(木)に中学部高等部対象に歯科保健指導事業がありました。3年ぶりの開催となりました。

①しこうってなあに?

歯垢の写真やミュータンス菌の動画を確認し、むし歯や歯肉炎の原因を学びました



②むしばになりやすいおやつ

虫歯になりやすい歯につきやすいおやつについて学び、飲み物に含まれる砂糖量を実際に見て、量の多さを知ることができました。



③はみがきはかせ

ペーパー顎模型と歯ブラシで、みがき方や歯ブラシの持ち方の学習をしました。



学校HPに後日詳しい内容を掲載しますので、ぜひご覧ください。

富士見高校との交流会

17日(火)に富士見高校と高等部の交流会がありました。対面での交流会は3年振りの実施となり、富士見高校の生徒14名が参加をしてくださいました。高等部の生徒はMrs.GREEN APPLEの「ダンスホール」のダンスを披露し、富士見高校の生徒は、合唱曲「心の瞳」とSEKAINO OWARIの「サザンカ」の2曲を合唱と合奏で披露していただきました。

レクリエーションでは小グループに分かれ、自己紹介ゲームやフープくぐりを行いました。共通の話題で盛り上がり、フープくぐりでは協力し合うことによってお互いを知れたり、双方の生徒にとって充実感にあふれた交流会となりました。



学校保健委員会

23日(月)に学校保健委員会がありました。「家庭と学校が協力して行う『包括的性教育』」について、門下祐子先生にご講演いただきました。「性についての情報と学び、自分の身体のことを自分で決められること」は、権利としてすべての人にあることを前提に、従来からの性被害予防・リスク管理の視点ではなく、性の健康と権利の推進のために「ポジティブアプローチ」視点での取り組みについて、教えていただきました。



社会体験学習(小1)

27日(金)に小学部1年生が社会体験学習で戸田市の児童センター「プリムローズ」に行ってきました。1年生にとって初めての社会体験。少し緊張しながらもバス移動中から楽しそうな声があふれていました。プリムローズには、アスレチックやトランポリンなど遊具がたくさんあり、みんな好きなものを見つけて、笑顔いっぱい元気よく活動していました。

最後まで先生との約束を守り、活動することができました。とても立派な社会体験学習となりました。



情報あれこれ

新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金について

国・県より、5度目の通知がありました。詳しくはインターネットで「小学校休業等対応助成金」または「小学校休業等対応支援金」を検索し、厚生労働省のHPをご覧ください。